

2022 FUJIYAMA CUP

PRO TEST 実施について

2022 FUJIYAMA CUP では PRO TEST(異議申立て)を実施します。

WAF（世界アームレスリング連盟）ルールに基づく内容にて、公平に審議を行います。

《目的》

- ・アームレスリング競技の発展と普及
- ・Miss Judge による不満解消
- ・レフリー技術の向上
- ・選手のルール認識力向上

《PRO TEST の流れ》

「選手が判定結果に不服の場合」 PRO TEST が行えます。

但し、一回の審議につき 5,000 円を徴収します。

※₁：5,000 円は否決で没収、可決で返却。

※₂：没収となった 5,000 円は、レフリーセミナー等の活動費用として有効活用致します。

1. PRO TEST を行うことを主審に伝える。

※₁：PRO TEST が行える定義「次の試合が始まる前に、選手自身で申告を行う」

※₂：試合をさかのぼってのファールに対して、PRO TEST は行えません。

例：セカンドファールでの負けを宣告され、ファーストファールに対しての PRO TEST を行う等。

（何故ならファーストコール後に、試合が再開されているから）

2. 主審はヘッドレフリーに PRO TEST になったことを伝える。

3. ヘッドレフリーは選手のチームキャプテンを呼び出し、5,000 円を徴収し異議内容を聞く。

※₁：選手は申告のみで、異議内容を伝えるのはチームキャプテンが行う（個人参加の場合を除く）

※₂：異議は裁いた主審・副審・ヘッドレフリーの三名のみで審議する。

4. ヘッドレフリーより審議結果の説明を受ける。

・可決の場合：PRO TEST 前の試合内容から再試合。※申告費の 5,000 円は返却。

・否決の場合：申告費の 5,000 円は没収。